



社会福祉法人幸洋福祉会（下松市・社会福祉事業）

ルールを変えたら、職場が変わった

働き方改革の推進により、職員一人ひとりが自分に合った働き方を選択できるようになりました。フレックスタイム制や長期休暇の取得促進により、家庭や趣味の時間を確保しやすくなりました。副業も可能なため自分の可能性を広げることができます。職場としての子育て支援や定年後の雇用延長により、ライフステージの変化にも柔軟に対応できる職場です。仕事とプライベートのバランスを取りながら、人生をより充実させる働き方を実現しています。

主な取組内容

★ 働き過ぎの解消

業務の棚卸しを行い、必要な業務とそうでない業務を整理した結果、効率が大幅に向上しました。

令和2年度と比較して長時間労働を95%削減することができ、職員の負担軽減や働きやすい環境づくりにつながりました。これにより、職員一人ひとりが限られた時間の中で効率的に業務を進めることができ、ワークライフバランスの充実にもつながっています。

今後も継続的に見直しを行い、より良い職場環境の整備を進めてまいります。



<従業員の声>

以前は残業の多い日が続いていましたが、業務の効率化が進み、定時に帰れる日が増えました。家族との時間が増え、趣味にも没頭できるようになり、仕事へのモチベーションが向上しました！

★ 長期休暇の取得

令和6年度から、年次有給休暇と公休を組み合わせた7日～10日の長期休暇取得を推進、計画的に休みを取ることで、リフレッシュの機会を増やし、心身の健康をより保つことが可能となりました。

旅行に行く職員が増え、休暇を楽しんだ後に仕事へ前向きに取り組む好循環が生まれています。職場では、互いに支え合う風土があり、休暇取得が業務に支障をきたさないよう調整を工夫しています。

働きやすい環境のもと、充実した生活を送れる環境づくりに努めており、安心してキャリアを築ける職場です。



<従業員の声>

長期休暇を活用して関東方面へ旅行へ！美しい景色とおいしい料理に癒され、心からリフレッシュできました。職場の理解があり、安心して休めたのが本当にありがたかったです！

★ 働き方に合わせたキャリア形成

パート職員から嘱託職員・正職員、嘱託職員から正職員への登用制度

職員一人ひとりのキャリアアップを支援し、長く安心して働ける環境を整えるため、パート職員から嘱託職員・正職員への登用、また嘱託職員から正職員への登用制度を設け、意欲と能力に応じたステップアップの機会につなげています。

経験を積みながら安定した雇用形態へ移行でき、より充実した福利厚生のもとで働くことが可能です。



<従業員の声>

清掃員のパートとして入職しましたが、職場の温かい雰囲気の魅力を感じ、介護職に挑戦しました。介護のパートを経て、現在は嘱託職員として働いています。成長を支えてくれる職場のおかげで、やりがいを持って働いています！

★ 生涯現役を応援！雇用延長制度

定年を迎えた後も経験やスキルを活かして働き続けられるよう、70歳までの雇用延長制度を導入しています。希望する職員は定年後も嘱託職員として常勤勤務が可能であり、安心してキャリアを継続できます。さらに、基本給のカットはなしで、これまでの経験が正当に評価される仕組みを整備。加えて、40号俸まで昇給可能な制度を設けており、長く働くほど待遇が向上する仕組みとなっています。

長年培った知識や技術を存分に発揮し、引き続きやりがいを持って働くことが可能です。



<従業員の声>

定年後も給与が下がることなく、昇給の仕組みもあるので安心して働き続けられています。長年の経験を活かし、やりがいを感じながら、充実した毎日を送っています！

企業概要

代表者	理事長 中島洋二
住所	下松市大字来巻944番地の1
TEL	0833-47-1220
URL	https://www.syojuen.com/
従業員数	102人

